

ちゃんと かわら版



令和6年度「かつてに表彰」の表彰式が3月14日、恵庭市民会館で行われました。「かつてに表彰」は恵庭市生涯学習推進協議会が主催し、恵庭市のほかの表彰基準に該当しないものの、地域づくりや教育ボランティア活動を続ける団体や個人を独自に表彰しています。

令和6年度「かつてに表彰」表彰式 4団体1個人が受賞

昨年9月に毒きのこによる事故防止と、きのこの知識普及を目的に「きのこの展」を開催した「恵庭山研きのこの会」。市内の小学校児童に、放課後の学習支援や体験学習を実施している、北海道文教大学の学生によるボランティア組織「わかまるクラブ」。運動指導者と子ども保護者によるボランティア団体「子ども体力向上プロジェクト」は、子ども

の運動不足を防ぐため、さまざまな運動遊びで運動の楽しさを伝える活動に取り組んでいます。地域住民や学生のコミュニケーションの場である「パークインカフェ・スワリール」は、北海道文教大学の学生とのコラボメニュー開発などに協力。これらの地域づくりなどに貢献していることが選定の理由となりました。本年度の受賞は以上、4団体です。



(編集部 大谷)

トロフィーなどの表彰用品や、恵庭のマスコットキャラクターのキーホルダーなどのオリジナルグッズのほか、多種多様な商品を扱う恵庭メダル商会(福住町)は、同社が製作した「北海道弁クリアファイル(恵庭Ver.)」を恵庭市に300枚寄贈しました。

このクリアファイルは10年前、同社の三浦昭生代表取締役が、北海道弁を知らない子どもたちや近年増加している恵庭市への移住者に、北海道弁に親しんでもらえるようにと、図書館へ足を運び、北海道弁に関する文献を調べあげて作ったもの



恵庭メダル商会 恵庭市へ北海道弁クリアファイル 寄贈



ケ・体力を使い過ぎた状態)「いいふりこく(格好をつける)」など、道民でもあまり耳にしない方言も紹介されています。3月25日に恵庭市役所で行われた寄贈式では、三浦代表取締役は「北海道弁を知らない子どもたちや、北海道弁に触れる機会のなかった移住者の方々に、このクリアファイルで楽しく北海道弁を知ってもらいたい」と話していました。

(編集部 大谷)

新入学児童への交通安全ランドセルカバー寄贈式
コープさつぽろが
恵庭市に550枚寄贈

生活協同組合コープさつぽろ(本部・札幌市)が恵庭市の新入学児童に交通安全ランドセルカバー550枚を寄贈。このランドセルカバーは、4月7日に行われる市内全8小学校の入学式で新入学児童に配られました。

同社は、平成22年から地域貢献活動の一環として、市内の小学校に通う新入学児童を対象に、夜光反射材付きのランドセルカバーを寄贈しています。今年度は、道内143市町村の小学校に計1万8290枚を配布。恵庭市への寄贈は、今回で累計1万235枚となります。



ドライブバーから目視しやすい蛍光色のランドセルカバーの上部には「こうつうあんぜん」、下部には「恵庭市」と記されており、同社のマスコットキャラクターのイラストが描かれています。

3月28日に恵庭市役所で行われた寄贈式には、同社の宅配事業本部の松岡将文宅配運営業部長らと、同社キャラクターのトドックが出席。松岡宅配運営業部長は「今年も恵庭市の新入学児童の皆さまにランドセルカバーをお渡しできることを本当にうれしく思います。この春から入学されます児童の皆さまがこのカバーを付けて元気に明るく、そして安全に登校してください」と話しました。

(編集部 大谷)

フランスベッド千歳 スプリングフェスタ!!

4/11金・12土・13日 3日間
時間 10:00~17:00

ベッド・ソファなど100点以上展示!

フランスベッド BED&SOFA STUDIO 千歳 (ランドブレイン千歳モール内)
〒066-0075 千歳市北信濃867 Tel.0123-40-2123